

2010年薬学部第6問

- 6 楕円 $O: \frac{x^2}{3} + y^2 = 1$, 直線 $\ell: y = x - \alpha$ ($\alpha > 0$), 直線 $m_t: y = -x + t$ がある。楕円 O と直線 ℓ が接しているとき、次の問いに答えよ。

- (1) α の値を求めよ。また、楕円 O と直線 m_t が 2 個の共有点をもつように、 t の値の範囲を定めよ。
- (2) 直線 ℓ と直線 m_t の交点を点 H とするとき、点 A(0, -2) と点 H との距離 s を t を用いて表せ。また、楕円 O と直線 m_t が 2 個の共有点 P, Q をもつとき、 $(PH)^2 - (QH)^2$ を t を用いて表せ。ただし、 $PH > QH$ とする。
- (3) 楕円 O を直線 ℓ のまわりに 1 回転してできる回転体の体積 V を求めよ。